

## 2級 実技(論述)試験 解答用紙

No. 001	Aグループ	年月日	令和4年6月12日(日)
---------	-------	-----	--------------

「逐語記録」を読み、以下の問いに答えなさい。

問1 相談者がこの面談で相談したい「問題」は何かを記述せよ。(20点)

相談者は、入社以来ずっと経理の仕事をしてきたが、業務の自動化を進めるという話を聞き、仕事なくなるのではないかと心配している。自動化推進プロジェクトのメンバーに任命されたが、自分の墓穴を掘るようで、いても立ってもいられない気持ちになっている。また、家族の生活費を賄っていかなければならないので、辞めなければならぬのなら、転職した方がいいのではないかと考えている。しかし、資格や年齢面から転職は難しいのではないかと思います、とても不安で、今後どうすればいいかわからなくなり、悩んでいることが問題である。

問2 キャリアコンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。(20点)

相談者は、経理業務の自動化が進むと、仕事なくなり、仕事を辞めなければならなくなるのではと思い込んでいる可能性がある。入社してからこれまで経理の仕事をしてきた強みやスキルを認識していない可能性があり、自己理解不足と思われる。また、今後経理業務がどのようなになるのか、プロジェクトメンバーに選ばれた理由や期待される役割などについても、情報収集不足があると見受けられる。転職する場合の労働市場や今後のキャリアプランについても十分に考えられていない可能性があり、仕事理解不足も推察される。

問題3 あなたは、上記2つの「問題」を合わせ、相談者を援助するために、①どこに目標をおいて、②どういうことを実施したいか。目標と具体的な方策を記述せよ。(60点)

- ①(目標) (1) 相談者の自己理解と仕事理解を深め、情報収集についてサポートしながら、今の会社を続けるのか転職するのか、主体的に意思決定出来ることを目指す。(2) 今後のライフプランを見据えたキャリアプランを出来るだけ具体的にし、今の職場でも転職先でも、いきいきと前向きに仕事に取り組めることを目標とする。
- ②(方策) (1) 業務の自動化に対する不安や転職の悩みがあることを受容し、家族の生活費を賄いながらこれまで仕事を続けてきたことを労い、関係構築を行う。(2) 仕事へのやりがいなどを話して頂きながら、ジョブカードのキャリア・プランシート等を用いて、経歴の棚卸しを共に行い自己理解を促す。(3) 業務の自動化推進について、他の経理社員の意向も確認したうえで、主任として今後の経理業務の方向性について確認するよう提案する。(4) プロジェクトのメンバーに選ばれた理由や求められる役割、主任に期待されること等の確認方法を一緒に考え、上司に相談するよう促す。(5) 転職する場合の労働市場について情報提供を行い、人脈等の活用が出来るかなども確認を行う。(6) 今の仕事を続ける場合と転職する場合のメリットデメリットについて、一緒に比較表にまとめ検討する。(7) 今後のライフプランを踏まえたキャリアプランを出来るだけ具体的に話し合う。以上の方策を実行することにより、相談者が今後の職業人生に対し前向きに取り組めるよう継続的に支援していく。

注：解答は質問ごとに、枠内に記述してください。裏面および枠外に記述されたものは採点されません。  
2級実技(論述) 解答用紙 1.1

## 2級 実技(論述)試験 解答用紙

No. 002	Bグループ	年月日	令和4年6月15日(水)
---------	-------	-----	--------------

「逐語記録」を読み、以下の問いに答えなさい。

問1 相談者がこの面談で相談したい「問題」は何かを記述せよ。(20点)

入社以来22年間ずっと経理の仕事をしてきたが、会社は業務の自動化を進める計画があり、省力・省人化されるため、仕事がなくなり、私達も要らなくなるのではと心配している。また、会社から自動化推進プロジェクトのメンバーに任命され、まるで自分で自分の墓穴を掘るようで、いても立ってもいられない気持ちである。一人で家族の生活費を賄っていく必要があり、どうせ辞めなければならないのなら早いタイミングで転職をした方がいいのではないかと思うが、年齢的にも難しいと思うと不安でどうすればいいかわからないことが問題である。

問2 キャリアコンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。(20点)

(1)業務の自動化により会社を辞めさせられると思い込んでいる。(2)自動化された後、どんな仕事が必要とされるのか仕事理解不足と周囲や上司とのコミュニケーション不足があると思われる。(3)今までの仕事で身についたスキルや強み等の自己理解不足が考えられる。(4)自身の興味、関心等に幅を広げた点も自己理解不足と考えられる。(5)会社からプロジェクトに任命されている意図を理解していないと思われる。(6)中長期的な視野でキャリアプランを考えられていないと思われる。7、転職市場でどんな仕事があり必要なスキルの理解が不足している。

問題3 あなたは、上記2つの「問題」を合わせ、相談者を援助するために、①どこに目標をおいて、②どういうことを実施したいか。目標と具体的な方策を記述せよ。(60点)

①(目標) 相談者の主な問題点は次の3点と考え、(1)中長期的な視点で今後のキャリアプランを検討する。(2)これまでの業務を棚卸しすることで身についたスキルや強み等を確認する。(3)自動化された後、会社から求められている必要なスキルを確認する。以上3点を確認するために周囲とコミュニケーションがとれるように促す。

②(方策) (1)22年間努力し続けてきたことを労い、自動化の計画により不安な気持ちに寄り添いつつ、ラポール形成に努める。(2)今まで経験した仕事についてリーダー業務も含めて棚卸しし、身につけたスキル、強み等を確認する。(3)業務が自動化された後に必要な業務や会社が必要とする人材について考えられるよう促す。(4)プロジェクトメンバーに選ばれた意図を考えてもらう。(5)上記(3)(4)を考えるうえで必要であれば、上司や周囲にも相談できる方法を一緒に考える。(6)中長期的な視野でキャリアプランニングシートの作成を提案する。(7)新たな視点での興味関心、キャリアアンカーについても適宜アセスメントツールを使いながら考えてもらう。(8)今後自動化が進んだ後でも必要とされる人材としての有効なトレーニングに関する情報を提供する。(9)転職市場を理解するため、インターネットやハローワークの情報を使って、求人の情報や必要なスキルを一緒に確認する。以上の方策を実施することにより、相談者が自律的にキャリアを形成できるように支援していく。

注：解答は質問ごとに、枠内に記述してください。裏面および枠外に記述されたものは採点されません。  
2級実技(論述) 解答用紙 1.1

## 2級 実技(論述)試験 解答用紙

No. 003	Cグループ	年月日	令和4年12月3日(土)
---------	-------	-----	--------------

「逐語記録」を読み、以下の問いに答えなさい。

問1 相談者がこの面談で相談したい「問題」は何かを記述せよ。(20点)

入社して22年、ずっと経理の仕事をしてきたが、上司から最新の会計ソフトを導入し、業務の自動化を進めると聞き、自分たちの仕事なくなるのではと心配している。それなのに会社から自動化推進プロジェクトのメンバーに任命され、居ても立っても居られない。今後も家族の生活費を賄っていく必要があるので、早いタイミングで転職したほうが良いと思っている。資格が簿記だけで、年齢的にも転職は難しいのではないかと思います、不安を感じていて、今後どうすべきか分からず悩んでいることが問題である。

問2 キャリアコンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。(20点)

上司から経理の業務も自動化を進める計画があると聞いたことで、自分達の仕事なくなるという思い込みがあると思われる。さらに、会社から自動化推進プロジェクトのメンバーに任命された自身の役割や会社からの期待を理解していない点からも仕事理解不足があると見受けられる。そのため、上司とのコミュニケーション不足が考えられる。また、転職市場における情報収集不足が考えられるため、ご家族との生活を含めて、ライフプランを見据えた中長期的なキャリアプランが構築できていない可能性もあると思われる。

問題3 あなたは、上記2つの「問題」を合わせ、相談者を援助するために、①どこに目標をおいて、②どういうことを実施したいか。目標と具体的な方策を記述せよ。(60点)

- ①(目標) 今の会社から何を期待されて、メンバーに任命されたのかを理解してもらい、思い込みを解消することで仕事理解を深めてもらう。また、同時に周囲とのコミュニケーション不足も解消する。CLがこれからの自身のキャリアや人生設計を主体的に考え、自ら納得し、最適な意思決定が出来ることを目標とする。
- ②(方策) (1)上司とコミュニケーションがとれるような関係構築するために、会社もしくは上司との面談の機会を設けることを提案する。(2)上記にくわえ、業務の自動化を進めることにより、CLの仕事に今後どのような影響があるのか、職務内容が変化する可能性があるのか等について、現状を認識してもらう。
- (3)自動化推進プロジェクトのメンバーに任命された理由を確認することで、会社から期待されている役割について理解してもらう。(4)CLの求めがあれば、転職市場の現状を一緒に調べて、これまでの仕事の棚卸しを行う。そして、CL自身の強み、経験を振り返ってもらうことで、経理以外の仕事にも活かせるスキルや資格があるのかを整理する。(5)両親と今後の生活設計について相談してもらい、転職する可能性も含めたCL自身の今後の中長期的なキャリアプランが立てられるよう一緒に考える。以上により、今後CLが主体的なキャリア形成ができるよう支援していく。